

県外研修報告 〈第7回学生協働交流 シンポジウム〉

2018年10月22日（月）
鹿児島大学附属図書館 土持遼馬

概要（日時・場所）

- ▶ 第7回学生協働交流シンポジウム
「図書館がきりひらく航路（ミライ）
－悩み解決・つながり強化－」
- ▶ 日時：2017年9月5日（火）～9月6日（水）
- ▶ 会場：愛媛大学城北キャンパスメディアホール

概要（参加者）

- ▶ 鹿大参加者：学生.....3年生・2年生・1年生各1名
職員.....土持
- ▶ 全体参加館：全国（実質は大部分が西日本）から
32大学33図書館
- ▶ 全体参加者：学生106名・教職員53名 計159名
*教職員のうち教員は4名くらい

学生協働交流シンポジウムとは

- ▶ 目的：「各地の大学図書館で活動する学生協働スタッフが集い、活動状況を共有し、交流することをおして、それぞれの大学でのより発展的な活動に結びつけること」
- ▶ 2011年の第1回から数え、当方参加回で7回目、今年で8回目

1日目プログラム

- ▶ 9:00- 受付
- ▶ 10:00- 開会・挨拶
- ▶ 10:30- オリエンテーション
- ▶ 12:00- ランチミーティング（交流会）
- ▶ 13:50- ワークショップ
- ▶ 16:15- 図書館見学（愛媛大学図書館）

2日目プログラム

- ▶ 9:00- 開場
- ▶ 9:30- ポスターセッション
- ▶ 11:30- 閉会
- ▶ 11:45- 図書館見学（松山大学図書館）
*2日目図書館見学は都合により参加できず

ワークショップについて

- ▶ 学生・職員ごとに、「悩み」別の班に分かれて話し合う
- ▶ それまでの活動で突き当たった壁や不安など様々な悩みを共有し、話し合うことで、道を見出したり、一歩踏み出せるようになることがねらい

ワークショップについて

- ▶ [学生の悩み]
 - ▶ 士気／情報共有／広報（図書館外での）／企画・活動・団体／図書館の利用／図書館への要望／その他
- ▶ [教職員の悩み]
 - ▶ 学生とのコミュニケーション／活動の継続／学生の自主性／学生のモチベーション／広報・周知／役割分担／その他

ワークショップの様子



ワークショップの様子



ポスターセッションについて

- ▶ 3つのテーマから選び、事前にポスターを作成
- ▶ テーマ1：教えて！みんなの図書館と団体「わたしたちは〇〇です！」
- ▶ テーマ2：理想の図書館に向けた宣言「理想の図書館のために〇〇〇します！」
- ▶ テーマ3：振り返ろう、シンポジウム。「楽しかった！」のその先へ

鹿大のポスター発表（学生が担当）

- ▶ テーマ1を選択
- ▶ 図書館サポーターの活動紹介
- ▶ 選書ツアー、ビブリオバトル、本の福袋、POP作成、オープンキャンパス案内、館長懇談会、クリスマス展示
- ▶ 図書館に学生の視点を入れることで、より利用しやすくなるのでは？との趣旨
- ▶ これからは情報の発信・交換を積極的に行いたい

ポスターセッションの様子



当日配布物コーナー



まとめ

- ▶ 普段接点の少ない他大学の教職員・学生とともに作業し、交流する中で、共通する悩みを知ったり、各館の独自の活動に感心したり、情熱が窺えたり、といったことから、協働の大切さを再確認でき、有意義だった。
- ▶ 本学のサポーター活動の強み（これからも続けていくとよさそうな活動内容）の把握にも役立ったのではないかな。

URL紹介

- ▶ 第7回シンポジウム実施記録ページ（愛媛大学さん作成）
<http://www.lib.ehime-u.ac.jp/sympo2017/memory.html>
- ▶ 鹿児島大学附属図書館サポーター Twitter
<https://twitter.com/libsup20151>

ご清聴ありがとうございました。